

2009年7月15日
兼松株式会社

電気自動車向け充電インフラ・ネットワーク・システムを開発・出展

兼松株式会社（本社：東京都港区、社長：三輪徳泰、以下兼松）は、この度、兼松コミュニケーションズ株式会社（本社：東京都新宿区、社長：長谷川久也、以下兼松コミュニケーションズ）が出展するワイヤレスジャパン2009（期間：2009年7月22日～24日、場所：東京ビッグサイト 東4・5ホール）のブース内に、携帯電話を利用した電気自動車向け充電インフラ・ネットワーク・システムを参考出展します。

このシステムは、電気自動車（EV：Electric Vehicle）に必要な充電スポットの場所や利用状況など、様々なサービスを提供します。サービスの特徴は、①EVドライバー向けの機能、②EVを導入する法人向けの機能、③充電器設置事業者向けの機能を備えていることで、これによりEV関係者それぞれの目線に立った充電インフラの利便性向上が可能となります。

①EVドライバー向け機能

- * 近距離、空車状況、観光スポット、おすすめ等を充実した「充電スポット検索」
- * 充電スポットを考慮しながら目的地まで到着させる「ドライブプラン検索」

②法人向け機能

- * 充電スポットの利用料金、ETC支払い料金などを部署・車両別で「集計・按分」
- * EVの購入日、購入金額、車検日、使用者などを管理する「資産管理」
- * CO₂排出量・カーボンオフセット等を管理する「CO₂管理」

③充電器の設置事業者向け機能

- * エリア、業態、利用者等の属性別で利用動向や売上などを「データ収集」
- * 収集したデータを分析・抽出する「データマイニング」
- * 充電器に障害が発生した際、素早く担当者へ通知する「トラブル通知」
- * 新スポットやお得情報の配信、FAQやアンケートなどの「ユーザーサポート」

兼松では、EV導入に積極的な自治体や法人ユーザー等との協業を進め、EV普及への課題とされる充電インフラ拡充に貢献し、ビジネスモデルの構築と低炭素社会の実現を目指して参ります。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

兼松株式会社
広報室
電話：03-5440-8000